

水環境学会中国四国支部ニュースレター

vol.5(3), 2003年8月, 2ページ

<http://www.jswe.or.jp/katu/shibu/chushi/index.html>

このニュースレターは支部の会員の皆様に支部の動向をお伝えすることを目的として不定期に発行します。

1. 平成 15 年度 第 2 回幹事会の案内

日 時 : 平成 15 年 9 月 12 日 (金曜日) 13 時 00 分 ~ 15 時 00 分

場 所 : 岡山大学津島キャンパス・環境工学部環境デザイン工学科 3 F 学科会議室

議題

- 1) 研究活動助成制度について
- 2) 内規の変更
- 3) 平成 16 年度総会開催地について
- 4) 本部支部での会計一元化および今後の支部会計について

幹事の皆様方には出欠の回答を上月 (kozuki@eco.tokushima-u.ac.jp) までお願いします。

【平成 15 年度中四国支部役員】

支部長	*細井由彦	鳥取大学工学部
副支部長	*大年邦雄	高知大学農学部
監事	河原長美	岡山大学環境理工
監事	*村上仁士	徳島大学大学院工学研究科
幹事長	上月康則	徳島大学大学院工学研究科
幹事	*西村文武	愛媛大学工学部
幹事	関根雅彦	山口大学大学院理工学研究科
幹事	田中克正	山口県環境保健研究センター
幹事	南條吉之	鳥取県衛生環境研究所
幹事	川上誠一	島根県出雲健康福祉センター
幹事	*倉田健悟	島根大学汽水域研究センター
幹事	野上祐作	岡山理科大学理学部
幹事	小野芳朗	岡山大学環境理工学部
幹事	*山本 淳	岡山県環境保健センター
幹事	山岡到保	経済産業省産業技術総合研究所
幹事	西嶋 涉	広島大学大学院工学研究科
幹事	今岡 務	広島工業大学環境学部
幹事	清木 徹	広島県保健環境センター
幹事	*常政典貴	広島市衛生研究所
幹事	土佐政二	徳島県保健環境センター
幹事	多田邦尚	香川大学農学部
幹事	笹田康子	香川県環境保健研究センター
幹事	福田行剛	愛媛県衛生環境研究所
幹事	西島敏隆	高知大学農学部
幹事	*藤原 拓	高知大学農学部
幹事	邑岡和昭	高知県環境研究センター
本部理事	岡田光正	広島大学工学部

*印は平成 15 年度改選

2. 行事案内

(1) 第23回 水環境フォーラム山口

日 時： 平成 15 年 8 月 29 日 (金) 13:00 ~ 17:10
場 所： 山口大学工学部 D 講義棟 D21 講義室
主 催： (社) 日本水環境学会中国四国支部山口地域分科会
後 援： (社) 土木学会中国支部

【プログラム】

- 13:00 ~ 13:05 挨拶 山口大学工学部 浮田正夫
- 13:05 ~ 13:35 第 5 次総量規制について 山口県環境政策課環境保全室水環境班 荒川秀彦
- 13:35 ~ 14:05 キレートディスクを用いた環境水中の金属分析方法の検討
山口県環境保健研究センター 澄田和歌子, 古谷典子, 下濃義弘, 田中克正
- 14:05 ~ 14:35 病院排水における女性ホルモンの排出実態に関する研究
山口大学工学部 樋口隆哉, 宇都秀一, 浮田正夫
- 14:35 ~ 14:45 (休憩)
- 14:45 ~ 15:15 液薄膜式ストリップ装置の開発 宇部工業高等専門学校 柿本健一,
有限会社バブルタンク 藤里哲彦, 宇部工業高等専門学校 原田利男, 深川勝之
- 15:15 ~ 15:45 超微細気泡による微細粒子の浮上分離・回収
宇部工業高等専門学校 新名隆博, シマダ株式会社 吉野弘太郎
宇部工業高等専門学校 原田利男, 深川勝之
- 15:45 ~ 16:15 水酸化マグネシウム粒状剤散布による閉鎖性水域の底質改善・環境修復技術
宇部マテリアルズ株式会社 西野伸幸, 沖永淳一
- 16:15 ~ 16:30 (休憩)
特別講演
- 16:30 ~ 17:10 生態系リスクを考慮した環境基準設定について
福岡県保健環境研究所 永淵 修
- 懇親会
- 17:30 ~ 19:00 常盤工業会館 1 階和室 会費 1000 円 (当日お願い致します。)
懇親会では水環境フォーラム山口の今後の方向性について皆様と意見交換したいと考えています。

- ・参加費：資料代として 500 円 (当日お願い致します。)
- ・申 込：講演会、懇親会のそれぞれについてファクスまたはメールで下記へお申し込み下さい。
- ・申し込み・問い合わせ先：
樋口隆哉 (山口大学工学部社会建設工学科)
〒755-8611 宇部市常盤台 2-16-1
Tel : 0836-85-9313 Fax : 0836-85-9301 E-mail : takaya@yamaguchi-u.ac.jp
- ・最新の情報については下記のホームページをご覧ください。
<http://env.civil.yamaguchi-u.ac.jp/forum/forum.html>
- ・本フォーラムは土木学会 CPD プログラムとして認定されています。

(2) 第7回日本水環境学会ノンポイント汚染研究委員会 「ワークショップ in 四万十川」『農林業と環境の調和』

ノンポイント汚染研究委員会農地・林地部会によるワークショップを、高知大学農学部大年研究室と愛媛大学農学部櫻井研究室のお世話により四国の地で開催いたします。熟練研究者と若手研究者そしてその卵が、研究フィールドを見学し寝食を共にしながら語り合い、経験の交流を通じて研究ネットワークを作ることを目指しています。今年もぜひ大勢の研究者・院生・学生の参加を期待しています。

主催：(社)日本水環境学会ノンポイント汚染研究委員会

共催：(社)日本水環境学会中国・四国支部，高知県

期日：2003年9月4日(木)～8日(月)

場所：高知県高知市、中村市、愛媛県伊予市他

【スケジュール】

9月4日(木)

エクスカージョン 「四国のみずべ88ヶ所」に選定された室戸岬、桂浜他

9月5日(金)

フィールドワーク 高知大学農学部大年研究室による仁淀川周辺調査地の見学と第3回分析精度管理

ワークショップ パネルディスカッション「水環境研究への期待と展望」

ワークショップ 学生ナイトセッション「朝までワークショップ」

9月6日(土)

ワークショップ 公開シンポジウム「農林業と環境の調和」

フィールドワーク 佐川地質館・四万十川方式水路浄化施設(窪川町)・四万十川下流～河口域，夜：懇親会

9月7日(日)

フィールドワーク 四万十川源流部～四国カルスト

ワークショップ ナイトセッション「農林地ノンポイント汚染研究の新展開 part 2」

9月8日(月)：

フィールドワーク 愛媛大学農学部櫻井研究室による農業集落排水処理水の農地への再利用実験地の見学，午後3時ごろ道後温泉で解散。

参加費：5000円程度(資料代および現地見学交通費等)

宿泊費：(1)学生6000円程度/1泊2食，(2)社会人8000円程度/1泊2食，懇親会・昼食は実費

申し込み締切：6月30日(全行程への参加は先着40名。ただし，パネルディスカッションおよび公開シンポジウムは人数制限がありません。)

【申し込み・問い合わせ先】

駒井幸雄(兵庫県立健康環境科学研究所) Tel: 078-735-6925, Fax: 078-735-7817

E-mail: yukio_komai@pref.hyogo.jp

藤原 拓(高知大学農学部生産環境工学科) Tel: 088-864-5163, Fax: 088-864-5163

E-mail: fujiiwara@ee.kochi-u.ac.jp

電子メール配信への変更，あるいはファックス番号などの変更がありましたら，kozuki@eco.tokushima-u.ac.jpまでご連絡願います。

各地で開催される水環境に関わるシンポジウムや会議の開催を援助します。ご連絡下さい

ニュースレターへの投稿や呼びかけ等の原稿をお待ちしています。

ニュースレターに関する問合せ等は下記迄お願いいたします。

担当：上月康則

徳島大学大学院工学研究科エコシステム工学専攻 〒770-8506 徳島市常三島町2-1

TEL.&FAX. 088-656-7335 kozuki@eco.tokushima-u.ac.jp